

吉井川河川環境整備（自然再生事業）
に関するアンケート調査

調 査 結 果

平成 18 年 10 月

岡 山 河 川 事 務 所

はじめに

国土交通省岡山河川事務所では、今後の河川環境整備事業の推進に際し、流域にお住まいの皆様のご意見をお伺いするため、このたびアンケート調査を実施いたしました。

お忙しい中、多数の御協力を頂き、調査結果をとりまとめるに至りましたことを感謝いたします。

このアンケート調査は、吉井川水系の河川に対して、「自然再生事業(アユモドキの保全)」といった河川環境整備事業について、事業効果を把握することを目的にしたものです。

今後、自由意見を含め、今後の事業推進の参考にさせていただきます。

【アンケート調査概要】

項 目	実 施 内 容
配布対象者	沿川 2 k m 圏域を対象に電話帳より無作為抽出
配布回収方式	郵送配布、郵送回収
調査実施期間	平成 18 年 8 月 1 日発送～8 月 15 日投函締切り
配布票数	1,500 票
回収票数	430 票 (28.7%)

問1

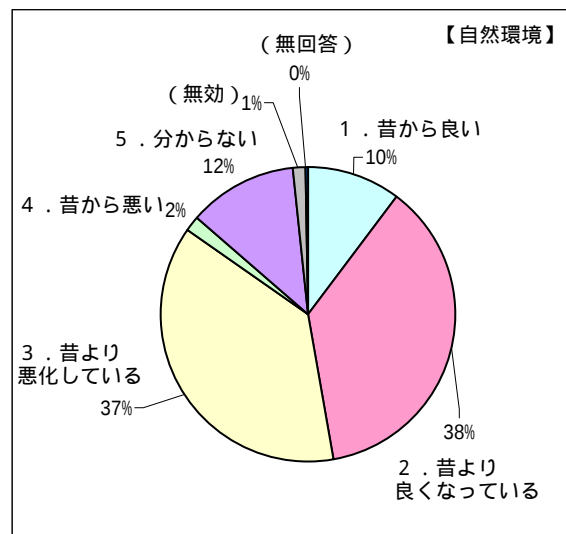
吉井川の自然環境についてどのように感じておられますか？

- 「昔から良い」「昔より良くなっている」が約 5 割、「昔から悪い」「昔より悪化している」が約 4 割と、吉井川の自然環境に良い感じを持っている方が、悪い感じを持っている方よりも若干多い結果となっている。

問1：吉井川の自然環境

	回答
1 . 昔から良い	44
2 . 昔より良くなっている	159
3 . 昔より悪化している	161
4 . 昔から悪い	8
5 . 分からない	51
(無回答)	6
(無効)	1
合計	430

(無効) : 重複して選択しているものは無効とした。



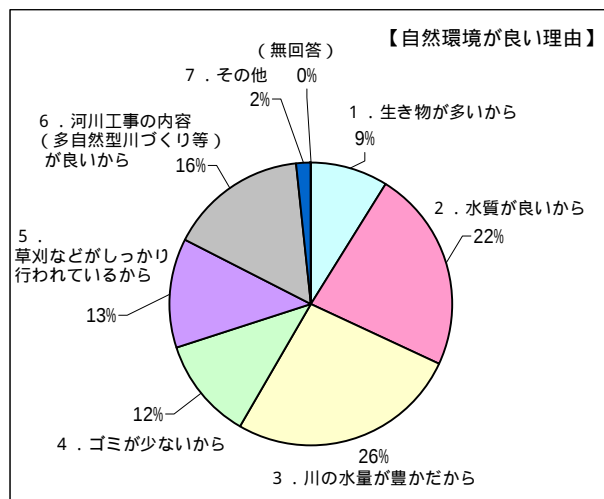
問2

問1で自然環境が良いもしくは良くなっている（回答1、2）と回答された方にお伺いします。自然環境が良いもしくは良くなっている原因は以下のどれだとお考えですか？

- ・「水質が良いから」「川の水量が豊かだから」を合わせると約 5 割であり、河川水の良好な状態が理由の半数となっている。
- ・次いで、「河川工事の内容が良いから」「草刈などがしっかり行われているから」が多くなっており、事業や維持管理に対する評価がなされている。

問2：自然環境が良い理由（問1：1・2回答者対象）

	回答
1．生き物が多いから	40
2．水質が良いから	105
3．川の水量が豊かだから	121
4．ゴミが少ないから	53
5．草刈などがしっかり行われているから	57
6．河川工事の内容（多自然型川づくり等）が良いから	72
7．その他	7
（無回答）	0
合計	455
（対象者外回答）	8



重複回答が含まれる。

（対象者外回答）：問1で「1・2」以外と回答したもの内、問2で回答した数

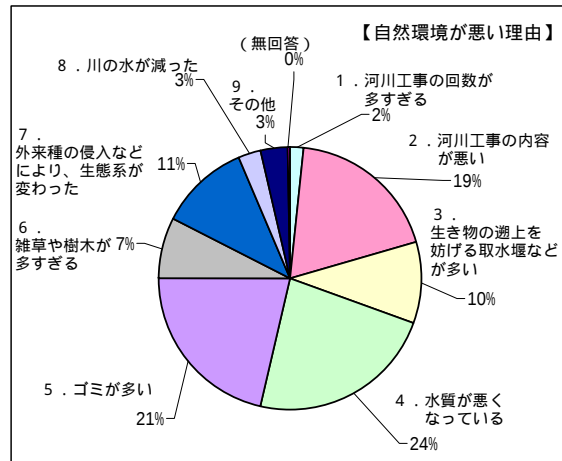
問3

問1で自然環境が悪いもしくは悪化している（回答3、4）と回答された方にお伺いします。自然環境が悪いもしくは悪化している原因は以下のどれだとお考えですか？

- ・「水質が悪くなっているから」「ゴミが多いから」「河川工事の内容が悪いから」が主な理由となっている。
- ・問2で自然環境が良い理由としてあげられた「水質が良いから（105票）」「河川工事の内容が良いから（72票）」に反して、自然環境が悪い理由に「水質が悪くなっているから（99票）」「河川工事の内容が悪いから（81票）」が同程度の票数を集めている。

問3：自然環境が悪い理由（問1：3・4回答者対象）

	回答
1．河川工事の回数が多すぎると思うから	7
2．河川工事の内容（水辺をコンクリートで固めている等）が悪いから	81
3．生き物の遡上を妨げる取水堰などが多いから	43
4．人口や工場が増えて水質が悪くなっているから	99
5．ゴミが多いから	91
6．雑草や樹木が多すぎるから	32
7．外来種の侵入などにより、生態系が変わったから	48
8．川の水が減ったから	12
9．その他	14
（無回答）	1
合計	428
（対象者外回答）	21



重複回答が含まれる。

（対象者外回答）：問1で「3・4」以外と回答したもの内、問3で回答した数

問4

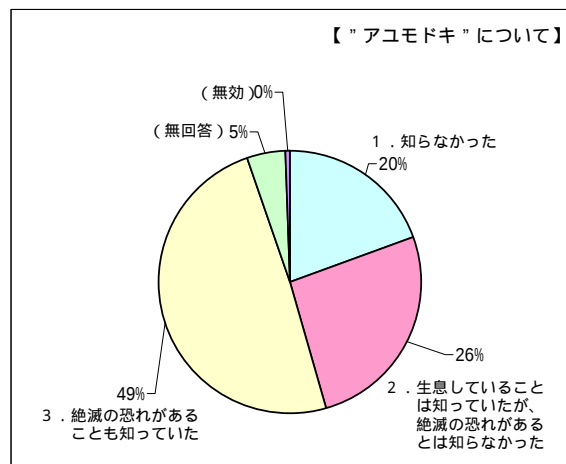
吉井川の一部には“アユモドキ”という魚が生息していますが、ご存知でしょうか？
また、現在この魚が絶滅の恐れのある状態にあることをご存知でしょうか？

- ・「生息していることは知っていた」「絶滅の恐れがあることも知っていた」を併せると約8割であり、多くの方が身近にアユモドキが生息していることを知っていた。
- ・また、半数が絶滅の恐れがあることも知っており、生息の危機的状況について一定の共通認識ができているといえる。

問4：“アユモドキ”について

	回答
1．知らなかった	84
2．生息していることは知っていたが、 絶滅の恐れがあるとは知らなかった	112
3．絶滅の恐れがあることも知っていた	211
（無回答）	21
（無効）	2
合計	430

（無効）：重複して選択しているものは無効とした。



問5

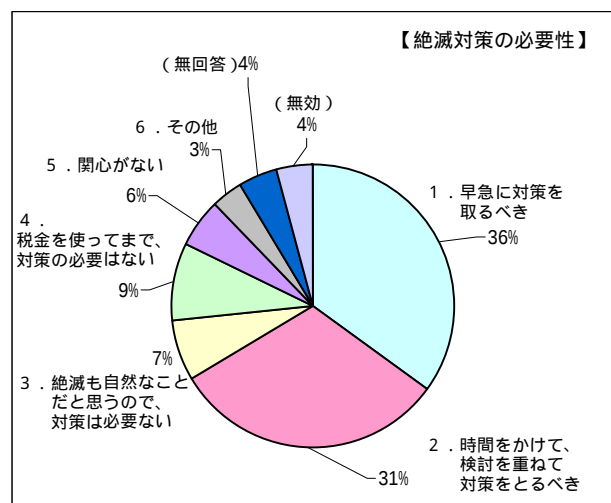
“ アユモドキ ” は現在、絶滅の恐れがありますが、何か対策をとる必要があるとお思いですか？

- 「早急に対策を取るべき」「検討を重ねて対策をとるべき」で約 7 割となっており、多くの方がなんらかの対策をとることを望んでいるといえる。

問5：絶滅対策の必要性

	回答
1．早急に対策を取るべき	151
2．時間をかけて、検討を重ねて対策をとるべき	135
3．絶滅も自然なことだと思うので、対策は必要ない	29
4．税金を使ってまで、対策の必要はない	39
5．関心がない	24
6．その他	15
(無回答)	19
(無効)	18
合計	430

(無効) : 重複して選択しているものは無効とした。



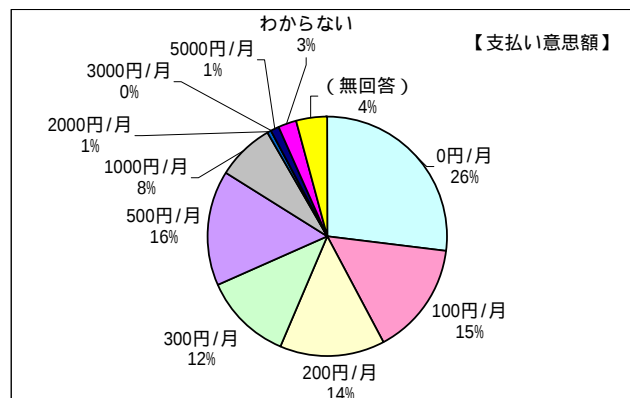
問6

アユモドキの保全のための自然再生事業に対して、あなたの世帯では、負担金が毎月いくらであれば、事業に賛成されますか？

- 回答数としては、「0円」がもっとも多く、次いで「500円」、「100円」となっている。
- 負担金と回答数を加重平均することで算出した、1ヶ月あたりに1世帯が負担してもよいと考える金額は316円となっている。

問6：支払い意思額

	回答数
0円/月	116
100円/月	66
200円/月	60
300円/月	52
500円/月	67
1000円/月	33
2000円/月	3
3000円/月	0
5000円/月	4
わからない	11
(無回答)	18
合計	430



支払い意思額（加重平均）： 316 円/月/世帯

「わからない」、無回答は除く

ここで回答頂いた支払い意志額を統計的に解析し、
1世帯あたりの代表的な値を求めています。
この金額に世帯数を乗じて求めた全体額と事業費
のバランスを事業評価の判断として用いており、
今後の環境整備事業費の目安になります。

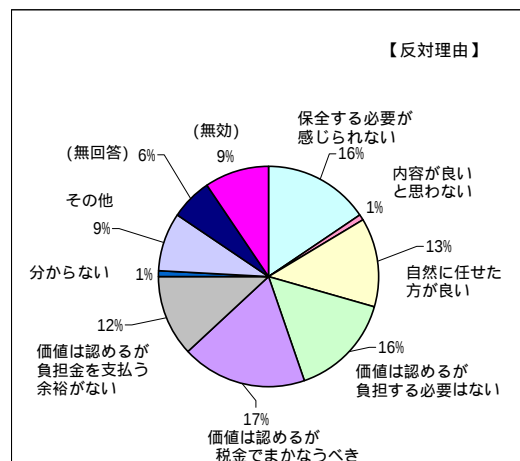
問7

問6で全て「反対する」もしくは0円のみで「賛成する」と回答された方だけにお伺いします。全て「反対する」もしくは0円のみで「賛成する」とお答えになった理由は何でしょうか？

- ・「保全する必要を感じられない」「内容が良いと思わない」「自然に任せた方が良い」のように整備事業に対する反対を理由にあげた回答は約30％となっている。
- ・一方、「価値は認めるが税金でまかなうべき」など整備事業自体には理解を示した回答が約46％となっている。

問7：反対理由（問6：“反対する”回答者対象）

	回答
1. アコモドキを保全する必要を感じられないから	18
2. 整備事業の内容が良いと思わないから	1
3. 整備をしないで自然に任せた方がかえって良い結果をうむと思うから	15
4. このような事業を実施する価値は認めるが、自分の世帯が負担する必要はないと思うから	18
5. このような事業を実施する価値は認めるが、税金によってまかなうべきだと思うから	21
6. このような事業を実施する価値は認めるが、負担金を支払う余裕がないから	14
7. 分からない	1
8. その他	10
(無回答)	7
(無効)	11
合計	116
(対象者外回答)	39



(無効)：重複して選択しているものは無効とした。

(対象者外回答)：問6で「賛成」、「わからない」、「無回答」と答えたものの内、問7で回答した数

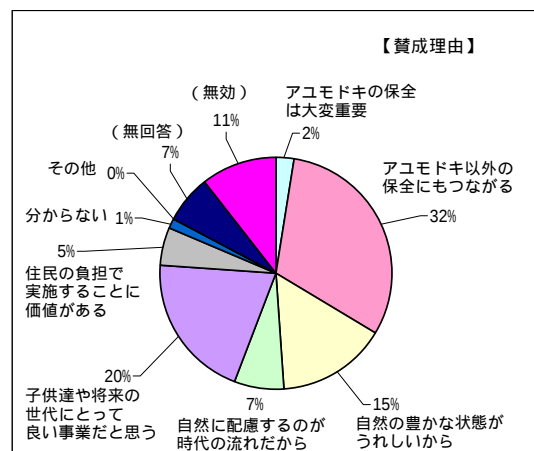
問 8

問 6 で 1 0 0 円以上の金額で「賛成する」と回答された方だけにお伺いします。
「賛成する」とお答えになった理由は何でしょうか？

- ・「(100 円以上の金額で) 賛成する」理由としては、「アユモドキ以外の保全にもつながる」「子供たちや将来の世代にとって良いことだと思うから」が多い。

問8：賛成理由（問6：“賛成する”回答者対象）

	回答
1．アユモドキの保全は大変重要なことだと思うから	7
2．アユモドキ以外の保全にもつながると思うから	89
3．自然の豊かな状態がうれしいから	43
4．自然に配慮するのが時代の流れだから	20
5．自分の子供達や将来の世代にとって良い事業だと思うから	58
6．住民の負担でこのような事業を実施することに価値があるから	15
7．分からない	4
8．その他	0
（無回答）	19
（無効）	30
合計	285
（対象者外回答）	10



（無効）：重複して選択しているものは無効とした。

（対象者外回答）：問6で“反対”、“わからない”、“無回答”と答えたものの内、問8で回答した数

D

その他ご意見がありましたらご自由にご記入ください。

吉井川水系の河川環境整備について(今後整備を望まれる箇所や要望など)

自然環境の保全

- ・ 自然に配慮した河川整備を望む。
- ・ 河川環境整備は水源となる森林保全など、より広い視点にたって進めてもらいたい。

動植物の保護

- ・ 周辺住民にもっとアユモドキが絶滅の危機に瀕している事を知ってもらい、行政は地域住民と力を合わせて対策をたてるべきだ。
- ・ 魚類の生息・産卵場所を考慮した整備をしてほしい。

水質の改善

- ・ 水質を改善し、以前のように生物が生息する川で安心して子供たちが水遊びをできるようにしてほしい。
- ・ 家庭排水や農業用水から河川の水質悪化を防ぐ対策を望む。

親しみのある川づくり

- ・ ゴミの不法投棄等の取締りを強化する必要がある。
- ・ 河川環境整備後の維持管理を積極的にやってもらいたい。
- ・ コンクリートを使用しない整備を願う。
- ・ 竹やぶの整備を望む。
- ・ 河川敷の草本・樹木の管理をしてほしい。
- ・ 河川利用者のマナーが悪く、河川敷はいつも汚れている。

洪水対策

- ・ 防災整備を望む。
- ・ 洪水防止のための護岸工事を優先する。

その他

- ・ 河川環境整備は費用がかかるので、中途半端な整備にならないようにしてほしい。